

平成29年度調査研究

特別支援学級の教育課程編成の在り方に関する調査研究

(特別支援学級ハンドブック)

資料追加について

資料追加のお知らせ	1 ページ
自立活動について (報告書13ページに対応)	2 ページ
学習指導案参考様式 (報告書80ページに対応)	3 ページ
学習指導案参考様式 (報告書81ページに対応)	4 ページ

資料追加のお知らせ

この報告書は、新学習指導要領の移行期に作成したもので、また「埼玉県特別支援教育教育課程編成要領(2) 小学校及び中学校特別支援学級・通級による指導編」の発行前のものです。指導要領全面実施や新しい編成要領の発行に合わせ、大きく記述の変更や追加があったページを掲載しますので御活用ください。

他にも細かい部分で新学習指導要領と合わない記述がありますが(「道徳」→「特別の教科 道徳」 など)、移行期の編集ということで御了承ください。

御質問などございましたら、総合教育センター特別支援教育担当まで御連絡ください。

電話 048-556-3370
Eメール 7412215@pref.saitama.lg.jp

「自立活動」

※障害のある児童生徒すべてに実施

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達的基础を培う。



指導上の留意点

- ・個々の児童生徒の障害の実態等に応じて内容を設定する。(全てを扱うものではない)
- ・「自立活動」の授業時間を特設して行う指導と、各教科等（教育活動全体）の中で行う指導との関連を図りながら指導する。
- ・自立活動の指導計画は個別に作成されることが基本であり、最初から集団で指導することを前提とするものではない点に十分留意する。

<自立活動の指導内容> 6区分 27項目

1 健康の保持	(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。 (2)病気の状態の理解と生活管理に関する事。 (3)身体各部の状態の理解と養護に関する事。 (4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事。 (5)健康状態の維持・改善に関する事。
2 心理的な安定	(1)情緒の安定に関する事。 (2)状況の理解と変化への対応に関する事。 (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事。
3 人間関係の形成	(1)他者とのかかわりの基礎に関する事。 (2)他者の意図や感情の理解に関する事。 (3)自己の理解と行動の調整に関する事。 (4)集団への参加の基礎に関する事。
4 環境の把握	(1)保有する感覚の活用に関する事。 (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事。 (3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事。 (4)感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事。 (5)認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事。
5 身体の動き	(1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事。 (2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事。 (3)日常生活に必要な基本動作に関する事。 (4)身体の移動能力に関する事。 (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事。
6 コミュニケーション	(1)コミュニケーションの基礎的能力に関する事。 (2)言語の受容と表出に関する事。 (3)言語の形成と活用に関する事。 (4)コミュニケーション手段の選択と活用に関する事。 (5)状況に応じたコミュニケーションに関する事。

学習指導案では、児童生徒の実態に応じた展開が分かる記述が必要になります。

〇〇〇学級 教科別の指導「△△」 学習指導案

「単元、題材、主題の考え方の目安」
 単元：各教科等を合わせた指導で用いる。
 題材：教科別の指導、領域別の指導（特別活動）で用いる。
 主題：特別の教科 道徳、自立活動で用いる。

日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日 (〇)
 第〇校時 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇
 場 所 〇〇〇〇
 指 導 者 教諭 〇〇 〇〇 (T1)
 教諭 〇〇 〇〇 (T2)
 教諭 〇〇 〇〇 (T3)

1 題材名 「〇〇〇〇〇〇〇〇」

2 題材設定の理由

(1) 学級及び児童（または生徒）の実態

- ・設置学級の障害種別、在籍児童生徒数、障害の状態について記述する。
- ・障害の状態については、共通目標・個人目標・支援の手だての手掛かりになるよう、題材のスキルの達成状況や興味・関心が高い面など、肯定的に記述する。

(2) 題材について

- ・単元（題材）観や指導観については、以下の視点等を押さえて作成する。
 ※社会とのつながりや生活に生かす取組等、何を学ぶかの視点
 ※学習指導要領における教科別の目標や内容に各段階で整理されている視点
 ※主体的・対話的で深い学び等、どのように学ぶかの視点
 ※自立と社会参加に向けて何ができるようになるかの視点
- ・「学級及び児童の実態」「題材について」を踏まえ、工夫・配慮を行う点を記述する。
- ・教材教具の工夫、清潔や安全面への配慮等を、指導上の留意点として記述する。

(3) 指導・支援について

- ・題材の特性及び教育活動を通じて、獲得しようとする指導内容、題材を構成する各教科等、関連する他の教科別の指導、各教科等を合わせた指導について記述する。
- ・題材の特性に応じて工夫・配慮した事項（学習形態、指導の手順）を記述する。

3 題材の目標

- (1) 〇〇〇〇・・・ができる。
 (2) 〇〇〇〇・・・が分かる。
 (3) 〇〇〇〇・・・ができる。

- ・学習において、実現させたい児童生徒の変容について、到達目標として記述する。
- ・3観点のうち、必要な観点を選択し、目標を設定する。

※略案の場合は、3及び4については省略する。

4 指導計画

本題材の事前の学習活動となった教科別の指導、領域・教科を合わせた指導（場合によっては過年度の学習活動）

過程	学習内容	ねらい	時間
I	〇〇〇を・・・しよう。	・〇〇〇に見通しをもち、〇〇をしようとする気持ちを高める。	1
		・〇〇〇・・・	2
II	〇〇〇をしよう！！	・〇〇〇・・・	3

生活単元学習「〇〇をしよう」で金銭の使い方について学習

教科別の指導「〇〇」で日記の書き方について学習

教科別の指導「〇〇」で△△を制作

・「生活に結び付いた」という観点で、他の教科等との関連を図る。

5 本時の学習

(1) 共通目標

- ① ○○○・・・・・・ができる。
- ② ○○○・・・・・・が分かる。

・「3 題材の目標」と関連付ける。
 ・全体的な活動のねらいを具体的に示す。

(2) 児童の実態及び目標

NO	学年	名前	本題材に関する実態
1			○○できる。○○すると○○できる。
2			

・達成状況を中心に肯定的な表記を心掛ける。

(3) 個別の指導内容及び目標

NO	学年	名前	具体的な指導内容	個人目標
1			○○できる。○○すると○○できる。	
2				

・教科等の内容に基づいて、何を指導するのか、具体的に設定する。

(4) 展開

時間	学習内容	○児童の活動 ◎予想される児童の反応 □指導者の主な指示、発語等 ※支援の手立て *評価の観点	資料等												
○分	1 はじめのあいさつをする。	<input type="checkbox"/> 昨日の学習を思い出してみましょう。 <input type="checkbox"/> 活動表に絵カードを貼りながら、昨日の学習内容を振り返る。 ※踵を付けるように言葉をかける。 ※B, C: 手本を見せ、模倣するように促す。(T3)													
○分	2 活動表を見て、昨日の学習を振り返り、本時の学習内容を確認する。 ~以下、略~	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <input type="checkbox"/> みなさん、口を結んで、Aさんの口を見ましょう。 <input type="checkbox"/> 日直Aさんのあいさつで授業を始める。 </td> </tr> <tr> <td> ◎進んで絵カードを貼ろうとする。 ※貼った後にどのような活動をしたか問い掛ける。 *昨日の活動を振り返り、説明することができたか。 </td> <td> ◎自分の順番を待たずに絵カードを貼ろうとする。 ※事前に張る順番を予告する。 *順番を待つことができたか。 *他の児童の活動を注視できたか。 </td> <td> ◎注意が逸れてしまい、他の児童が絵カードを貼る時に他のところを見ている。 ※児童の活動に注目するよう言葉をかける。(T2) *貼った後は、どのような行動をとったらよいか問い掛ける。 </td> <td> ◎進んで絵カードを貼ろうとするが、活動の順番に沿って貼ることは難しい。 ※学習内容ごとに絵カードの形を変え、黒板の枠組みとマッチングできるようにする。 *絵カードを枠の形を合わせて貼ることができたか。 </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<input type="checkbox"/> みなさん、口を結んで、Aさんの口を見ましょう。 <input type="checkbox"/> 日直Aさんのあいさつで授業を始める。				◎進んで絵カードを貼ろうとする。 ※貼った後にどのような活動をしたか問い掛ける。 *昨日の活動を振り返り、説明することができたか。	◎自分の順番を待たずに絵カードを貼ろうとする。 ※事前に張る順番を予告する。 *順番を待つことができたか。 *他の児童の活動を注視できたか。	◎注意が逸れてしまい、他の児童が絵カードを貼る時に他のところを見ている。 ※児童の活動に注目するよう言葉をかける。(T2) *貼った後は、どのような行動をとったらよいか問い掛ける。	◎進んで絵カードを貼ろうとするが、活動の順番に沿って貼ることは難しい。 ※学習内容ごとに絵カードの形を変え、黒板の枠組みとマッチングできるようにする。 *絵カードを枠の形を合わせて貼ることができたか。	・活動表 ・絵カード ・枠組み
A	B	C	D												
<input type="checkbox"/> みなさん、口を結んで、Aさんの口を見ましょう。 <input type="checkbox"/> 日直Aさんのあいさつで授業を始める。															
◎進んで絵カードを貼ろうとする。 ※貼った後にどのような活動をしたか問い掛ける。 *昨日の活動を振り返り、説明することができたか。	◎自分の順番を待たずに絵カードを貼ろうとする。 ※事前に張る順番を予告する。 *順番を待つことができたか。 *他の児童の活動を注視できたか。	◎注意が逸れてしまい、他の児童が絵カードを貼る時に他のところを見ている。 ※児童の活動に注目するよう言葉をかける。(T2) *貼った後は、どのような行動をとったらよいか問い掛ける。	◎進んで絵カードを貼ろうとするが、活動の順番に沿って貼ることは難しい。 ※学習内容ごとに絵カードの形を変え、黒板の枠組みとマッチングできるようにする。 *絵カードを枠の形を合わせて貼ることができたか。												
○分	5 今日の学習の振り返りをする。														

6 評価

(1) 共通目標に係る評価

- ・・・・・・ができたか。
- ・・・・・・が分かったか。

・目標がどの程度達成できたか、簡潔に評価できるようにする。
 ・個人目標では、「自己評価」を有効活用する。

(2) 個人目標に係る評価

- ・・・・・・ができたか。
- ・・・・・・が分かったか。

7 教室環境図

- (1)・・・・・・場面
- (2)・・・・・・場面

・図解する。

※略案の場合は、7については省略する。